

1-D、2-D全てをグレード検証し、OCR処理、汚れ・傷検査を行ない、全ログを保存します !!
ラベルプリンター、ラベル貼り機他、低速加工ライン検証に最適な動的画像検証システム

LVS7500 自走型検証装置は、ラベルプリンターからの用紙を自らの力で緩みなく引き出し、検証作業を行ないます。

LVS7500は、レーベル ヴィジョン システムズ(米国)が開発した最新の印刷品質検証システムです。

コンパクトで高解像のカメラ+照明システムはラベルプリンターの他ラベル貼り等のパッケージラインに搭載し、インライン検証を行ない、全ての検証ログを取り、保存します。全ての1-D、2-Dコードのグレード検証、英数文字のOCR/OCV検証、汚れ・キズの欠点検査、データマッチング等の品質検証を行ないます。

LVS7500は、基材検査幅135ミリ、検査走行速度が、毎分6~8メートルのラインであれば搭載可能です。



1-D、2-Dコードのグレード検証

LVS 7500のグレード検証モジュールは全ての1-Dに加えて2-Dコード(QRコード、マイクロQR、PDF-417、マイクロPDF、データマトリックス、ECC-200)、複合型コード(RSSコンボジット等)を、各々に要求されている検査規格に準拠して、グレード検証します。

ラベル内にいくつバーコードがあっても、それが複数のコードの混在型でも全て検証いたします。またラベルウェブに横多面付けされていても制限なく検査します。

現在世界的にはGS1データバーとし統合化されて改称されているバーコードも、GS1規格とは別に、日本に於いて未だ採用され従来のISO規格での検証(料金決済用コード128等)への切り替え機能も持っています。

サポートしているシンボロジーと規格

- | | |
|------------------|----------------------|
| ・ GS1 データバー | ・ QRコード、 |
| ・ GS1 データバー リミテド | ・ マイクロQRコード |
| ・ GS1 データバー スタック | ・ データマトリックス |
| ・ GS1 コンボジット | ・ PDF417 |
| (CCA/CCB/CCC) | ・ マイクロPDF |
| ・ EAN-8 & 13 | ・ コード39 |
| ・ UCC/EAN 128 | ・ 1Dバーコード 2of5 (ITF) |
| ・ UPC-A & E | ・ ITF 14 |
| ・ 各種ファーマシーコード | |

ラベル券面の文字カケ、汚れ、傷の検査
 米E-Pedigree法(電子トレーサビリティ)対応済み

光学的文字認識及び検証 (OCR/OCV)

LVS 7500のOCR/OCVモジュールは、英数の可読文字を最小5ポイント(ポイント=0.014インチ・0.36ミリ)から認識します。当検証モジュールは、連続して印字される英数文字を読み取る作業に加えて、昇順、降順のチェック、ラベル内の他のセクターデータとの照合や、指定したデータベースフィールドを照合することも可能です。

スラッシュゼロ数字、枠付き数字、改行連続数字の読み取り、品質レベルの検証も行なえ、バーコード同じようにログファイルを自動作成いたします。

LVS7500 は、下記作業に最適です

- ・ 発行バーコードの全グレード検証と検証ログ作成
- ・ ラベル内各データとのマッチング検証
- ・ バーコードと二次元コードを同時にグレード検証
- ・ 発行ラベルの券面を全品質検査
- ・ 連番性、乱数による連番検査
- ・ ロット番号検査
- ・ 消費期限、日付管理
- ・ 可読文字とバーコードとの照合
- ・ ラベルプリンターと、その発行ソフトウェアとをひとつのコンピュータ上で操作可能

日本総代理店:株式会社リベロ 東京都渋谷区代々木2-23-1-773
 電話:03-3370-6373 : Website: www.jpforms.net/lvs/ Email: lvs@jpforms.net

プレミッシュ(欠陥)検査モジュール

LVS7500のプレミッシュ検査(通称 欠点検査)モジュールは、印刷における欠陥(曲がり、汚れ、見当ズレ、抜き不良、エッジ不良、欠け、文字欠落)を検出できます。LVSはこの検査目的の為に特別なアルゴリズムを開発し、プレミッシュ検査域内に可変データが含まれていてもマッチング不良として判断しない機能が組み込まれています。最小検出サイズは、0.064ミリ、

検査基準の調整機能

LVS7500の各検証モジュールは、それぞれのセクターに対して、ユーザー自身が設定可能な感度調整機能を持っています。検査領域(セクター)を設定する際に個別に検証レベルの設定が可能です。

プリンター用ソフトウェアとの連携もシンプルな操作

LVS7500のリードヘッドに4枚のラベルを通過させるだけで、新規作業の設定が可能です。ソフトウェア間の直接リンクは不要であり、どのようなプリンターソフトウェアでも連携可能です。

エラー出力

任意に設定できる発見されたエラーレベルを基準に、ラベルプリンター停止のデジタルI/O機能が搭載されています。

検証能力 (最小分解能)	グレード評価	読取りモード
1-D バーコード	0.223ミリ	0.160ミリ
2-D コード	0.317ミリ	0.224ミリ

使い易さ

日本語表示の操作画面

検証レイアウト設定即ち作業は、保存・再利用可能です。

セキュリティ

パスワードによる保護機能を搭載しています。

権限のない者が作業を行えない、あるいは設定変更できない等のセキュリティが保てます。CFR21 Part11準拠

作業報告書

全ての検査セクターとその結果は、日時スタンプと全グレード評価のパラメーターデータ検査結果は、CSV形式で自動的に記録されます。

その他の特徴

- ・ 検査可能エリア内であればバーコードの数、種類の制限なし
- ・ グレード検証全パラメーターデータを自動的に保存
- ・ エラーは全画像保存、デジタルI/O機能でプリンタに通信
- ・ ラベル内の対セクターフィールドマッチング
- ・ データベースフィールドとのマッチング検証

保証

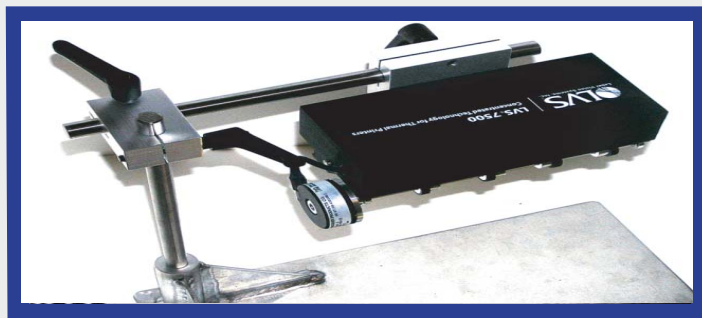
LVS及びその地域総代理店は、当該機器の組立て或いは部品に起因する欠陥に関しては、機器の返送とその交換という作業にて1年間保証いたします。



運転中にプレミッシュエラー表示画面：許可/不許可設定も可能



プリンター本体とメカニカル接続のないフリースタANDING型読み取り装置



必要なコンピュータ環境

当システムを運用する為には下記の条件を満たしたコンピュータをご用意ください。

CPU	: Intel Core 2 Duo 1.83GHz以上
メインメモリー	: 1GB RAM以上
ハードディスク	: 80GB以上
ディスプレイ解像度	: 1280 x 1024 ピクセル
USB	: バージョン2.0 x 2口
マウス	